

国際人としての見識を深める 修学旅行

- 3年総合学習「よりよい生き方を学ぶ」に位置づけて -

愛知県岡崎市立城北中学校

教諭 三浦潤一

学校概要1 (位置)



- ・中核都市岡崎市の中心
- ・徳川家康ゆかりの岡崎城
岡崎公園・龍城神社
- ・古くからの商店街
- ・高層ビルのデパート・マン
ション・ショッピングセンター
- ・商工業が盛ん

学校概要2 (特色)

■ 校訓

「真面目・精一杯・自主自律」

生徒 15学級 494名

職員 32名



■ 創造的で特色ある行事

暁天かけ足, 学級歌発表会, 資源回収, ねずみグループ・河川美化奉仕活動, 長寿者訪問, 城北科学の日

■ 生徒の心にはたらきかける人的・物的な環境

始業前の一分間不動, 無人購買, 立志の塔

ニュートンのリンゴ, メンデルのブドウ, 大賀ハス

■ 先進的な 学習指導への取り組み

インターネット・マルチメディア

総合的な学習の時間の取り組み

■ 学年別テーマ

1年・・・「環境」

『私たちにできること』

2年・・・「福祉」

『ともに生きる私たち』

3年・・・「国際理解・統合」

『よりよい生き方を学ぶ』

1年生の取り組み

- テーマ 「環境」 - 私たちにできること -



- 自分の生活を見直し, 地球環境のためにできることを見つけ, 実行する生徒
- 自分の課題を見つけ, 進んで取り組むことができる生徒
- 仲間と協力して, 学習を進めることができる生徒

1年生の実践事例



- **講座の設定**

地球の温暖化とCO2について
原発と公害について

四つ葉のクローバーの秘密
資源の再利用

外国のリサイクルの様子

日本のリサイクルの様子

岡崎市の取り組みの様子

資源の大切さを訴える作品作り

- **外部講師による講演**

- **山の学習自然観察**

- **奉仕活動の実践**

2年生の取り組み

テーマ 福祉 -ともに生きる私たち-



- 福祉にかかわる自らの課題に向けて進んで問題解決に取り組む生徒
- 老人や障害者、ボランティアや施設で働く人などとかかわる中で、思いやりやいたわりなど豊かな心を持ち、自他の生命の大切さ、人権を尊重しあうことの大切さを感じ取る生徒

2年生の実践例

- **福祉共通体験**

外部講師の講演
高齢者・障害者の
擬似体験



- **班別福祉体験活動**

バリアフリー調査・介護
施設訪問・聴導犬訓練
体験・など



1, 2年生の実践を通して 成果

- 身近な共通体験をもとに実践を発展させ、直接体験を通して「環境」や「福祉」にかかわる問題を自分のものとして捉えるようになった。
- 調査するための準備から調査、まとめや発表に至るまで進んで取り組む姿勢が見られた。
- インターネットやマルチメディアを進んで活用し、幅広い調査活動や他とのコミュニケーションをとることができた。
- さまざまな表現方法でまとめを工夫することができた。

平成15年度3年生総合学習としての 修学旅行の取り組み

テーマ 「国際理解・統合」

—よりよい生き方を学ぶ—

学期ごとの目標

- 1学期 「国際人としての見識を深める」
- 2学期 「身近な人の生き方に学ぶ」
- 3学期 「自らの人生を拓く進路の選択をする」

修学旅行までの準備

1. 年間指導計画の作成
2. 修学旅行指導計画の立案
3. 修学旅行日程の作成
4. 班別活動の計画



日程作成のポイント

- 日本の伝統文化や美しい自然に触れさせたい。



日光東照宮を中心とした見学(共通体験)

- 生徒が自ら考え, 行動し, 意欲的に追究できる場を設定したい
- 今の日本(政治・経済・文化・国際化の現状)を体感させたい



東京都内班別学習

実践例 「日光」の見学

伝統文化遺産

美しい自然環境

徳川家康ゆかりの地



実践例 「日光」の見学



- 日光東照宮
- 中禅寺湖(宿泊)
- 華厳の滝



世界遺産(文化的価値)
郷土とのゆかり(徳川家康)
豊かな自然

東京都内班別活動の計画

■ 班別テーマの観点

国際協力
外国文化
日本文化
経済貿易
国際環境
国際平和



・見学体験地の
設定
・アポイントメント
・事前学習
・日程・経路・経費
調べ

班別活動例 1 「江戸吹きガラス」



班別活動例2「オーストラリア大使館」

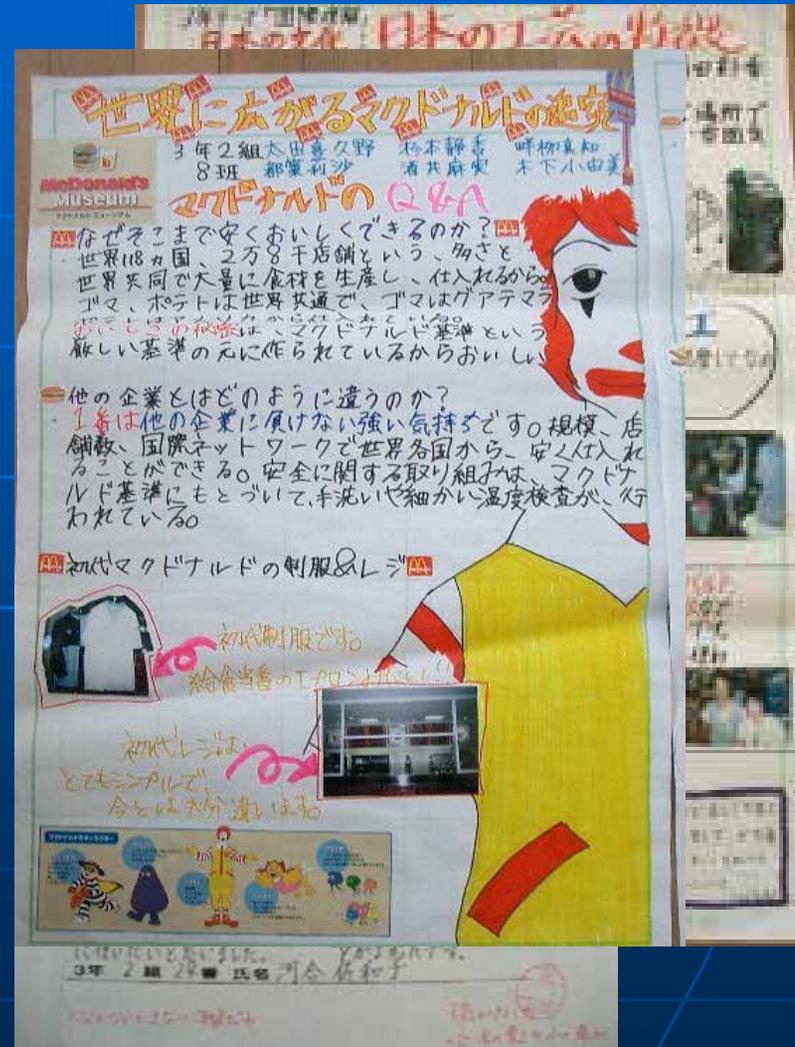


実践事例3「その他」



修学旅行実践のまとめ

- JMT学習ファイルの整理
- 修学旅行学習カードの作成
- お礼の手紙(事業所など)
- 発表B紙のまとめ
- 学習発表会



実践の成果

東京での班別活動を通して

- 生徒が自ら課題をもち、意欲的に追究することができるようになった。
- さまざまな産業・文化・人などに接することにより社会認識が深まった。

日光の見学・東京の班別活動を通して

- これからの時代を生きる「国際人としての見識」を深めた

今後の課題・問題点

- 班別活動時における生徒の安全性の確保
- 弾力的な日程・余裕をもった計画の立案
- 活動経費の高騰化への対応

